

令和6年度使用秋田市立小学校
教科用図書を選定に係る答申

秋田市小・中学校教科用図書選定委員会

令和6年度使用小学校教科用図書 推薦する発行者

秋田市小・中学校教科用図書選定委員会

教科	種目	推薦	
国語	国語	東京書籍	光村図書出版
	書写	東京書籍	光村図書出版
社会	社会	東京書籍	教育出版
	地 図	東京書籍	帝国書院
算数	算数	東京書籍	教育出版
理科	理科	東京書籍	大日本図書
生活	生活	教育出版	光村図書出版
音楽	音楽	教育出版	教育芸術社
図画工作	図画工作	開隆堂出版	日本文教出版
家庭	家庭	東京書籍	開隆堂出版
体育	保健	東京書籍	G a k k e n
外国語	英語	東京書籍	三省堂
特別の教科 道徳	道徳	東京書籍	光村図書出版

種目	国語
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、3社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも、単元のねらいや学習過程を示し、児童が見通しを持って学習に取り組むことができるよう配慮されている。

東京書籍は、各単元の学習過程を明確に示すとともに、単元冒頭と単元末に「言葉の力」を掲載し、児童が、学習を通して何ができるようになるかを確認しながら学びを進めることができるよう配慮されている。教育出版は、各単元の学習過程を4段階で明示するとともに、学習活動の内容を具体的に示すことで、授業の流れをイメージできるようにしており、児童がどのように学ぶのかを理解できるよう工夫されている。

委員 光村図書出版は、「問いをもとう」を設け、児童の疑問や気づきを単元の目標につなげることで、学習の見通しを持ちながら、主体的に課題に取り組めるよう工夫されている。

委員 国語の学習では、言葉に対する知識を身に付けるとともに、思考力や想像力を養うことも大切である。東京書籍は、文法や語彙に関する「言葉相談室」を設け、文章を正しく理解する力や、表現する力を高めることができるよう配慮されている。

委員 教育出版は、単元末に、「言葉」「言葉をふやそう」を掲載しており、語彙を増やし、言葉に関する知識の定着を図ることができるよう配慮されている。光村図書出版は、「季節の言葉」を生活場面と結び付けて示すなど、児童が言葉や表現の面白さに関心を持ち、想像力をふくらませることができるよう工夫されている。

委員 学習指導要領には、「情報の扱い方に関する事項」が設けられているが、この点についてはどうか。

委員 各社とも、情報の扱い方や情報化社会に関する教材を掲載しており、集めた情報を整理する方法や活用の仕方について分かりやすく示している。東京書籍は、各学年に、「情報のとびら」を設けることにより、考えを整理する方法を理解し、書くことや読むことの学習に生かすことができるよう配慮されている。教育出版は、情報を扱うための文型や話型を各教材に示しており、情報を取り出したり、整理したりする方法を身に付けられるよう配慮されている。

委員 身に付けた知識や技能を他領域や他教科の学習、日常生活に生かす力をはぐくむことも大切である。この視点で見ると、東京書籍は、単元で身に付けた「言葉の力」の活用を促す「生かそう」を設けており、他教科や日常生活との関連が図られるよう配慮されている。光村図書出版は、単元で身に付けたい力を「たいせつ」で示し、その中に「いかそう」を設け、学んだことを他教科や日常生活に生かす場面を具体的に取り上げている。

委員 同感である。本市では、児童が主体的に学ぶ意欲を高めるための授業づくりを重視しているが、この点についてはどうか。

委員 東京書籍は、挿絵や写真、図版等の資料を豊富に掲載するとともに、「言葉の力」を設け、既習の知識と関連付けて学習に取り組むことができるようにするなど、主体的な学びを促す工夫がされている。光村図書出版は、単元冒頭で既習の教材を取り上げ、単元の学習内容との関連を示し、表現の仕方や構成に着目しながら読みを深めることができるようにするなど、学んだことを生かしながら、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。

委員 視点は異なるが、読書に関する単元や教材についても協議したい。各社とも単元の学習に関連した様々なジャンルの本の紹介や、ブックトークなどの読書活動に関する教材を掲載することにより、読書の幅を広げることができるよう工夫されている。

委員 光村図書出版は、各学年に「本は友達」を設け、本のラベルや展示コーナーを掲載するなど、児童に分かりやすく説明し、学校図書館や地域の図書館利用を促す工夫がされていることも特色と考える。

委員 これまでの協議から総合的に考えると、東京書籍、光村図書出版を推薦としたいと考えるが、どうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、光村図書出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・学習過程を明確に示し、児童が、学習を通して何ができるようになるかを理解しながら学びを進めることができる。
- ・情報を整理する方法や活用の仕方に関する資料が充実しており、児童が書くことや読むことの学習に生かすことができるよう配慮されている。
- ・既習事項との関連を明確に示し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。

<光村図書出版>

- ・児童の問いを大切にした学習過程により、学習の見通しを持ちながら、課題に意欲的に取り組むことができるよう工夫されている。
- ・言葉や表現への関心を高めるための教材が配列されており、発想や考えを広げ、思考力や想像力をはぐくむことができるよう配慮されている。
- ・既習の教材と単元の学習内容との関連を示しており、児童が身に付けた力を生かしながら、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。

種目	書写
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、3社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 文字を正しく整えて書くための指導に着目すると、各社とも巻頭に、姿勢や筆記具の持ち方を見開きで示している。特に、書写の学習が始まる1年生や、毛筆による書写の入門期である3年生では、鉛筆や筆の持ち方、手の位置、用具の扱い方を写真やイラストを用いて丁寧に説明している。

委員 東京書籍は、姿勢や筆記具の持ち方を大きな写真で示し、児童が手や指の位置を確かめながら書くことができるよう配慮されている。また、各教材に「書写のかぎ」を掲載し、文字を整えて書くためのポイントを分かりやすく示している。

光村図書出版は、書写と毛筆の「スタートブック」を掲載し、発達の段階に応じて書写の基礎・基本を身に付けることができるよう配慮されている。また、全体的に、手本の文字や穂先の動きなどの図版が原寸大で大きく示され、児童にとって分かりやすい紙面構成となっている。

委員 初めて毛筆にふれる児童にとっては、書くときのイメージを持ちやすくするために、運筆が分かりやすく示されていることも大切と考える。この視点で見ると、教育出版は、大きな文字を指でなぞる場面を示すなど、運筆のリズムを体感できるよう工夫されている。光村図書出版は、導入の段階で穂先の向きを手を動かして確認する活動を設けるなど、大きな動作で楽しく運筆を学ぶことができるよう工夫されている。

委員 学習指導要領では「見通し」と「振り返り」を大切にしている。この視点で考えると、教育出版は、児童が書く過程を互いに見合ったり、感想を伝え合ったりする場面を写真や吹き出しで示し、学びの過程を確認できるよう工夫されている。東京書籍は、単元末に「ふり返ろう」を設け、自己評価とともに対話による振り返りを通して、身に付けた知識や技能を確認できるよう工夫されている。

委員 書写の学習では、毛筆と硬筆との関連を図ることも重要であるが、その点についてはどうか。

委員 教育出版は、毛筆と同じ文字を硬筆で書く欄を設けており、毛筆と硬筆の関連を図りながら学習を進めることができるよう配慮されている。東京書籍は、毛筆の点画の書き方を生かして硬筆で書く欄を設けており、毛筆と硬筆の学習の関連が図られている。

委員 光村図書出版も、毛筆で書いた文字をもとに、硬筆で書く欄を設け、毛筆の学習を硬筆で生かす意識を高める工夫がされている。

委員 書写の学習においては、文字を正しく整えて書くことができるようにするとともに、身に付けた知識や技能を日常生活に生かす力をはぐくむことが大切である。この視点で見るとどうか。

委員 各社とも、書写の学習を他教科や学校生活に生かすことができるような教材を掲載している。東京書籍は、「生活に広げよう」を随所に設け、原稿用紙やノートを使い方等を例にあげ、身に付けた力を普段の生活に生かすことができるよう工夫されている。また、文字の歴史や文化への関心を高める教材の配列が工夫されている。

委員 光村図書出版は、招待状の書き方やポスターづくりなどの教材を掲載し、生活場面や他教科と関連させた学習が進められるよう工夫されている。また、書く楽しさや手書きのよさを味わうことができるような教材が豊富に掲載されている。

委員 これまでの協議を踏まえ、推薦にふさわしい教科書を選定したいと考えるがどうか。

委員 同感である。東京書籍は、姿勢や筆記具の持ち方を大きな写真で示し、児童が手や指の位置を確かめながら書くことができるよう配慮されている。また、対話による振り返りを通して、何ができるようになったかを実感できるよう工夫されている。光村図書出版は、手本の文字や穂先の動きなどの図版を大きく示し、姿勢や筆記具の持ち方、字形の整え方など、書写の基礎・基本を発達の段階に応じて身に付けることができるよう配慮されている。また、穂先の向きを手を動かして確認する活動を設けるなど、体を動かしながら楽しく学ぶことができるよう工夫されている。

委員 東京書籍、光村図書出版は、日常生活や他教科の学習と関連させた教材や資料が充実しており、身に付けた知識や技能を生かすことができるという点でも工夫がみられる。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、光村図書出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・姿勢や筆記具の持ち方の写真や手本が大きく示されており、児童にとって分かりやすい。
- ・対話による振り返りを通して、何ができるようになったかを実感することができる。
- ・日常生活や他教科と関連させた資料が充実しており、身に付けた知識や技能を生かして書くことができる。

<光村図書出版>

- ・姿勢や筆記具の持ち方、字形の整え方など、書写の基礎・基本を発達の段階に応じて身に付けることができるよう配慮されている。
- ・手本の文字や穂先の動きなどの図版が大きく示されており、児童にとって見やすい構成となっている。
- ・他教科の学習や生活場面とのつながりが感じられる教材を豊富に掲載し、書写の技能を活用できるよう工夫されている。

種目	社会
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、3社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 教育出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも巻頭ページで、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習を進められるよう、学習のしかたを示している。東京書籍は、「広がり」に注目」「時間に注目」「関係するところに注目」という3つの視点と「調べる方法や考え方」を、児童が親しみやすいキャラクターを用いて各ページに明示することにより、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習が身に付くよう工夫されている。日本文教出版は、「空間」「時間」「関係」の3つの視点から、学習の進め方のヒントを示すことにより、「社会的な見方・考え方」が身に付くよう工夫されている。

委員 学び方に関する記載については、教育出版は、巻頭に「社会科の学習の進め方」を掲載し、児童が社会科の学習への見通しを持って取り組むことができるような工夫がなされている。また、東京書籍では、各学年、各単元で、学習場面に応じた学び方を「まなび方コーナー」で示し、児童が系統的に社会科学習で必要な技能を身に付けることができるよう工夫されている。

委員 社会への参画意識の高まりという観点で見ると、日本文教出版は、単元の最後に、「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」を掲載し、よりよい社会の形成に参画する態度や資質が育成されるよう配慮されている。また、教育出版は、「つなげる」段階で、選択・判断したり、地域や社会のこれからについて、構想したりする場面を設定することにより、児童が社会への参画意識を高めることができるようにするなど、両社とも工夫されていると考える。

委員 同感である。問題解決的な学習過程も大事にしていきたい。この点において、東京書籍は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習過程を明示することで、児童がどの段階を学習しているのかを意識しながら問題解決的な学習を進めることができるよう配慮されている。教育出版は「みんなで作った学習問題」「この時間の問い」「次につなげよう」と例示することで、「問い」を中心に学習が展開していくようにするとともに、単元を通した追究意欲の高まりが促されるように配慮されている。

委員 日本文教出版は、「わたし(たち)の問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」の3つの問いを示し、児童の課題追究の意欲が高まるように工夫されている。

委員 児童が主体的に課題を追究していくためには、身近な疑問や予想を重視し、見通しを持たせることが大切であると考えているが、その点はどうか。

委員 東京書籍は、身近な事例や写真などから生じた気付きや疑問をもとに学習問題を設定できるようにするとともに、学習問題についての予想と学習計画を立てる場面を具体的に示し、学習の見通しを持たせる工夫がなされている。教育出版は、気付きや疑問から始まり、追究の見通しを持つまでの過程を、児童の発言やノートの具体例で示す工夫がなされている。各社とも、児童の気付きや疑問を大切にし、探究心を喚起する指導過程を工夫することは、本市社会科が重視している点とも一致する。

委員 本市社会科の重点事項である、考えたことを表現する力を育成する観点から、教育出版と東京書籍の「まとめる」段階にも着目したい。教育出版は、学習問題とキーワードを再掲し、学習を振り返ることができるようにするとともに、学んだことをもとに自分の考えを表現する場面を例示し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。東京書籍は、文章でまとめる、討論するなどの表現活動を提示し、表現することを通して思考が深まるよう配慮されている。

委員 同感である。
これまでの協議を踏まえ、総合的に判断すると、東京書籍、教育出版を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、教育出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・「広がり」に注目」「時間に注目」「関係するところに注目」という3つの視点等を親しみやすいキャラクターを用いて各ページに明示することにより、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習が身に付くよう工夫されている。
- ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習過程を明示することで、児童がどの段階を学習しているのかを意識しながら問題解決的な学習を進めることができるよう配慮されている。
- ・身近な事例や写真などから生じた気付きや疑問をもとに学習問題を設定できるようにするとともに、学習問題についての予想と学習計画を立てる場面を示し、見通しを持って学習を進められるよう工夫されている。
- ・文章でまとめる、討論する、説明するなどの多様な表現活動を提示し、思考を深められるよう配慮されている。

<教育出版>

- ・「つなげる」段階で、選択・判断したり、地域や社会のこれからについて、構想したりする場面を設定することにより、児童が社会への参画意識を高めることができるように工夫されている。
- ・「みんなでつくった学習問題」「この時間の問い」「次につなげよう」と例示することで、「問い」を中心に学習が展開していくようにするとともに、単元を通した追究意欲の高まりが促されるように配慮されている。
- ・気付きや疑問から始まり、追究の見通しを持つまでの過程を、児童の発言やノートの具体例で示す工夫がなされている。
- ・「まとめる」では、学習問題とキーワードを再掲し、学習を振り返ることができるようにするとともに、単元を通して学んだことをもとに自分の考えを表現する場面を例示し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。

種目	地図
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 帝国書院

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 日本領土・領域の表記について2社を比較すると、東京書籍は、広い視野から国土を眺めることができる地図を配置し、日本を取り巻く海洋の広がりや離島の様子などを、列島の連なりと海洋を鮮明に表した地図や写真から捉えることができるよう工夫している。帝国書院は、近隣諸国の名称や位置などと、北方領土や竹島、尖閣諸島の写真をまとめて掲載し、日本とその周辺の概要について理解することができるよう工夫されている。

委員 自然災害や防災について、東京書籍は、日本各地で起きた自然災害を紙面全体に掲載するとともに、地域の防災への理解が深まるよう、ハザードマップの例を示している。帝国書院は、地震や火山の分布図から、日本が他国と比べ地震が多い国であることを捉えられるようにするとともに、様々な防災への取組や防災マップの作り方を例示し、防災への主体的な行動を促すよう工夫されている。

委員 主題図について、帝国書院は、図とグラフを併載することにより、地理的環境の特色と産業の特徴を関連付けて考察することができるよう工夫されている。また、農業や工業などの統計資料が豊富で、グラフも掲載されており、活用の幅が広がると考える。東京書籍は、図を大きく表現し、学習事項や読み取りの視点を明確にしている。また、複数の主題図を示し、各産業の様子を関連付けて考察できるよう工夫されている。

委員 読み取りへの配慮という観点で見ると、帝国書院は、発達の段階に応じた読み取りができるように、読み取りの難易度を変えた地方図を掲載し、3年生からの学習を積み重ねていくことができるよう工夫されている。

委員 東京書籍は、各時代ごとの世界とのかかわりを地図で示し、歴史学習につながるように配慮されているほか、歴史的景観、世界遺産や食文化の写真や祭り等を数多く記載し、児童が歴史や伝統文化への興味・関心を高められるように工夫しているところに特徴がある。

委員 地図活用の技能を身に付けることも大切だと考えるが、その点についてはどうか。

委員 両社ともに、児童が地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。東京書籍では、「ホップステップマップでジャンプ」を掲載し、楽しく問題や作業に取り組みながら地図への関心や地図を読む力が高まるようにしている。

委員 帝国書院では、「トライ!」「地図マスターへの道」のコーナーを掲載し、問題や作業に取り組むことで地図活用の技能を身に付けるとともに、地図帳を活用して学びを深めることができるような工夫がなされている。また、地図の見方や使い方などを10ページに渡って詳細に示し、児童が発達の段階に応じて、地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。

委員 同感である。
これまでの協議を踏まえ、東京書籍、帝国書院の両社とも推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、帝国書院を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・広い視野から国土を眺めることができる地図を配置し、日本を取り巻く海洋の広がりや離島の様子などを、列島の連なりと海洋を鮮明に表した地図や写真から捉えることができるよう配慮されている。
- ・自然災害を一覧にした地図を紙面全体に掲載するとともに、ハザードマップの例を示し、地域における防災への理解が深まるよう工夫されている。
- ・主題図を大きく表現し、学習事項や読み取りの視点を明確にするとともに、複数の主題図を示し、各産業の様子を関連付けて考察できるよう工夫されている。
- ・各時代ごとの世界とのかかわりを地図で示し、歴史学習につながるように配慮されているほか、歴史的景観、世界遺産や食文化の写真や祭り等を数多く記載し、児童が歴史や伝統文化への興味・関心を高められるように工夫している。
- ・楽しく問題や作業に取り組みながら地図への関心や地図を読む力が高まるようにしている。

<帝国書院>

- ・近隣諸国の名称や位置などと、北方領土や竹島、尖閣諸島の写真を掲載し、日本とその周辺の概要について理解することができるよう配慮されている。
- ・地震や火山の分布図から、日本が他国と比べ地震が多い国であることを捉えられるようにするとともに、様々な防災への取組や防災マップの作り方を例示し、主体的な行動を促すよう工夫されている。
- ・主題図とグラフを併載することにより、地理的環境の特色と産業の特徴を関連付けて考察することができるよう工夫されている。
- ・発達の段階に応じた読み取りができるように、読み取りの難易度を変えた地方図を掲載し3年生からの学習を積み重ねていくことができるよう工夫されている。
- ・地図の見方や使い方などを10ページに渡って詳細に示し、児童が発達の段階に応じて、地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。

種目	算数
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 教育出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 算数の学習においては、日常生活や既習事項から問題を発見し、数学的な見方・考え方を働かせて解決へ向かうという学習の流れを児童がイメージできるようにすることが大切である。この視点で見ると、各社とも、1時間の学習の過程が明示され、児童が問題解決までの見通しを持つことができるよう工夫されている。

東京書籍は、既習の内容を生かして問題発見・解決する過程を重視した数学的活動が示されている。教育出版は、「はてな」「なるほど」「だったら」の学びのサイクルで学習が進む構成により、児童が自分に問いかけ、考えを見出しながら学習を進めることができるよう工夫されている。啓林館は、学習活動を「めばえ」「めあて」「まとめ」の過程で示し、児童の気づきを基に学習に取り組むことができるよう工夫されている。

委員 知識・技能の確実な習得という点に着目すると、各社とも練習問題を豊富に設けるとともに、学んだことを生かす場面を設定するなどの配慮が見られる。

大日本図書は、デジタルコンテンツや巻末の「プラスワン」のページに、単元の適用問題に対応した補充問題を豊富に掲載している。学校図書は、「算数パトロール隊」で、よくある間違い例や気を付けるべきポイントを示している。日本文教出版は、児童が苦手と感じ、つまずきやすい題材の系統性を重視し、基礎・基本が段階的に身に付くよう工夫されている。

委員 このほか、各社の特徴に目を向けると、東京書籍は、学習活動と関連するノートページを掲載し、表現力をはぐくむことができるよう工夫されている。教育出版は、タブレットを用いた学び合いの様子の例示により、ICTを用いた授業場面をイメージできるよう配慮されている。他社はどうか。

委員 大日本図書は、中学校での数学の学習について、高学年の巻末に既習の内容と関連させて示し、系統的・発展的に学習が進められるよう工夫されている。学校図書と日本文教出版は、キャラクターや漫画などを活用し、親しみやすい構成にしている。啓林館は、各単元の導入にQRコードを用いて解説動画を掲載し、必要に応じて学び直しができるよう配慮されている。

※以後、記載する「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

委員 デジタルコンテンツについては、各社とも動画や操作などのコンテンツを取り入れており、視覚的に学習内容を捉えたり、操作活動を繰り返し行うことにより試行錯誤しながら問題解決を図ったりすることができるよう工夫されている。

委員 東京書籍はQRコードを用いて全ての練習問題の解答が確認でき、個に応じて基礎的・基本的な内容の定着を図ることができるよう配慮されている。教育出版は、表計算ソフトを取り入れ、ICTを活用したデータの分類・整理に生かすことができるよう工夫されている。

委員 児童の主体的な学習を促すための配慮についてはどうか。

委員 東京書籍は、学習が進むにしたがって吹き出しや補助発問を段階的に減少させるなど、児童が自分で考える場面を大切に工夫がされている。教育出版は、着目させたいポイントを簡潔に示し、児童一人一人が自分の考えを持って学習活動に取り組むことができるよう配慮されている。

委員 児童が主体的に学び続ける意欲を高める取組は、本市が授業づくりにおいて大切にしている点であり、このことから、東京書籍、教育出版の2社が推薦にふさわしいのではないかと。

委員 同感である。これに加え、両社は、本市算数科の共通重点事項である、児童が算数のよさを実感するための工夫にも配慮がみられる。東京書籍は、学校や日常生活との関連を図った問題場面を随所に設け、算数の有用性を実感できるよう配慮されている。教育出版は各単元の導入に、日常生活や学校生活と関連する問題や、既習を発展させた問題場面を設け、児童が必要感をもって解決に向かい、算数のよさを実感することができるよう工夫されている。

委員 これまでの協議を総合すると、推薦は東京書籍、教育出版と考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、推薦を東京書籍、教育出版としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・学習が進むにしたがって吹き出しや補助発問を段階的に減少させる工夫により、児童が自分で考える場面を大切にしている。
- ・QRコードを用いて全ての練習問題の解答が確認でき、個に応じて基礎的・基本的な内容の定着を図ることができるよう配慮されている。
- ・学校や日常生活との関連を図った問題場面を随所に設け、算数の有用性を実感できるよう配慮されている。

<教育出版>

- ・学びのサイクルを重視した構成と着目させたいポイントを簡潔に示す工夫により、児童が自ら考えを見出し、主体的に学習を進めることができるよう工夫されている。
- ・タブレットを用いた学び合いの様子の例示により、ICTを用いた授業場面をイメージできるよう配慮されている。
- ・日常生活や学校生活と関連する問題や、既習を発展させた問題場面を設け、児童が必要感をもって解決に向かい、算数のよさを実感することができるよう工夫されている。

種目	理科
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、5社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 大日本図書

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 5社とも問題解決の過程を重視したものとなっており、問題を見付ける、解決方法を考え観察や実験を行い結果をまとめる、結果から性質や法則などを見い出して説明するといった学習過程で構成されている。東京書籍では、予想などの項目が帯状に示されることで、問題解決の過程のどの段階なのかが明確である。大日本図書では、キャラクターの台詞を途中でとどめることで、児童が多様な考えを持つことができるようにしており、学校図書では、単元で身に付けたい問題解決能力をキャラクターで示し、学びを振り返ることができるよう工夫されている。

委員 児童の気付きや思考を深める上で、図版や写真の役割は大きい。大日本図書では、生物図鑑として活用しやすい写真構成となっている。また洗剤を複数取り上げ、その成分表示もわかりやすくするなど、日常生活とのつながりを意識できるよう工夫されている。教育出版では、人体の内蔵をほぼ実際の大きさの図版で示しており、児童が自分の体にあてがって考えるなど、具体的なイメージを持ちやすいよう工夫されている。

委員 同感である。理科において図版や写真は生活経験と関連付けて考えたり、話し合ったりする上で重要と考える。図版や写真と同様に、デジタルコンテンツにも目を向けたい。5社とも動画や写真、単元のまとめやミニテストなどに簡単にアクセスできるようになっている。大日本図書では、単元の最初で示した写真の対比を、実験結果の写真や考察まで視覚的に対応させ、児童の思考の流れに合わせて提示する配慮が見られる。

委員 新興出版社啓林館では、「まとめノート」のページから単元の確認テストにアクセスできるようQRコードが示されている。東京書籍では、秋田県の地層や河川の様子など、児童にとってより身近に感じられる写真が数多く掲載されており、本市児童にとって有効なものであると考える。

委員 プログラミング教育に関する教材の扱いに目を向けると、各社とも主に電気のはたらきと関連付けて、人感センサーや明るさセンサーにより、特定の条件でライトを点灯させるプログラムを取り上げている。持続可能な開発目標（SDGs）の取り上げ方についてはどうか。

委員 各社とも、SDGsと関わりのある内容についてはマークで示したり、トピックとして取り上げている。新興出版啓林館では、昆虫食やブルーカーボンなど児童の興味や関心を高める発展的な内容やSTEAMについても取り扱うなど工夫されている。

委員 理科においては、見通しを持って観察、実験を行い、考察するという問題解決の過程が非常に重要である。東京書籍と学校図書には、「まとめ」の記載はあるが、実験から「わかったこと」を示す記載が見られない。これは、児童が観察、実験の結果を基に、自ら導き出した考えが尊重されるよう配慮されているのではないか。

委員 同様に、実験結果の示し方については、東京書籍と教育出版は実験結果の表に数値をあえて入れていない。これは実験結果を記録し、まとめるプロセスを児童自らが行うための配慮であると考えられる。

委員 観察、実験の提示については、大日本図書では、必要な薬品の分量などが明記されているため、実験の進め方がわかりやすく説明されている。また、実験計画や実験後の考察の場面では、キャラクターの発言を途中までにとどめ、児童が実験結果からじっくりと考察できるよう工夫されている。

委員 児童が見通しを持って問題解決の過程を進めるよう工夫されていることや、日常生活と関連付けた資料性の高さは、本市の理科教育の重点項目に合致するものであると考える。

委員 同感である。児童の問題意識を高める工夫や、児童の多様な見方や考え方を生かす配慮、基礎・基本の定着を図るための工夫、観察、実験の進め方の分かりやすさなどから、東京書籍と大日本図書の2社が本市児童に望ましい教科書と考える。

会長 それでは、推薦を東京書籍、大日本図書としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・予想や考察などの各項目を帯状に示し、問題解決の過程においてどの学びの場面にいるかを児童が把握しやすいよう工夫されている。
- ・秋田県の特徴的な地形などの資料が多く掲載されており、児童にとって身近に感じられるよう工夫されている。
- ・観察、実験の結果から得られる考察をあえて記載しないことにより、児童が観察、実験の結果を基に、考察できるよう配慮されている。
- ・実験結果について、数値が入っていない表を提示することで、まとめる活動を児童が主体的に行うことができるよう工夫されている。

<大日本図書>

- ・実験の計画や考察の場面で、キャラクターの台詞を途中でとどめることで、児童が多様な考えを持つことができるよう工夫されている。
- ・身の回りにあるものや、日常生活と関連付けた資料提示が多く、児童にとって簡易な生物図鑑として活用しやすいよう工夫されている。
- ・単元の最初から実験結果や考察までを視覚的に対応させ、児童の思考の流れに合わせて提示する配慮が見られる。
- ・観察や実験において、手順や内容が分かりやすく提示され、児童の基本的な技能の習得につながるよう工夫されている。

種目	生活
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

教育出版 光村図書出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社ともスタートカリキュラムに基づき、幼児期に慣れ親しんだ遊びを通して友達を増やしていく様子などを掲載しており、児童が安心感を持って小学校生活を始めることができるよう配慮されている。

東京書籍、教育出版、光村図書出版、啓林館は、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を入学当初の様子で具体的に示している。また、大日本図書、学校図書は、1年生の入学当初の生活を写真で掲載し、徐々に小学生としての生活を意識することができるよう工夫されている。

委員 中学年以降の学びとの接続に目を向けると、啓林館、大日本図書、光村図書出版、東京書籍は、理科や社会科の学習につながる体験活動例を示している。

委員 教育出版は、「はってん」コラムに理科や社会科の学習の内容を掲載しており、児童が中学年以降の学習への見通しや期待を持てるよう工夫されている。

委員 生活科においては、気付きの質を高めることを重視しているが、この点について協議したい。

委員 光村図書出版は、「導入」「展開」「振り返り」、啓林館は、「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3段階構成にしており、児童が思いや願いを持つ、体験する、伝え合い交流するなどの活動に、より具体的なイメージを持って取り組むことができるよう配慮されている。また、活動と表現を繰り返すことにより、気付きの質が高まるよう工夫されている。

委員 教育出版は、生活科の活動を通してはぐくみたい力を「じぶんでできる」「つたえる」などの6つに整理し、各小単元の冒頭に示している。また、「見付ける」「比べる」「試す」などの活動を繰り返す単元構成にすることで、一つ一つの気付きが関連付けられた気付きへと変容し、質が高まるよう工夫されている。

委員 東京書籍は、「学びをふかめる」に、児童が対話しながら学びを深めていく様子や新たな活動に向かう姿を挿絵等で示し、気付きの質が高まるよう配慮している。学校図書は、4人の登場人物が対話しながら試行錯誤や学び合う姿を挿絵等で示し、気付きの質が高まるよう配慮している。

委員 生活科では、特に自分自身のよさや可能性についての気付きを大切にしており、本市の「学校教育の重点」においても重点事項の一つとして示されている。この点についてはどうか。

- 委員 学校図書は、児童が活動を振り返る際に、蓄積してきた記録を見比べる活動を設けることで、自分の成長をより実感できるよう工夫している。
- 委員 教育出版は、各単元の終末に「なにをかんだかな」を設け、児童が活動を振り返り、自分の変容や成長に気づき、次の活動へ意欲を高めることができるよう配慮されている。
- 委員 光村図書出版は小单元ごとに「ふりかえろう」を、大日本図書は「きもちマーク」などを設け、活動を振り返り、自己評価できるよう工夫している。
- 委員 児童が思いや願いを持って主体的に活動する力をはぐくむためには、教科書に掲載する情報量のある程度絞ることも大切ではないか。
- 委員 同感である。一方、児童が活動を広げたり、深めたりすることを促すためには、ある程度の道筋をイメージしやすい写真等で示すことも必要だと考える。
- 委員 光村図書出版は、児童の活動の様子を写真と吹き出しで示しており、低学年児童にとって自分の活動を具体的にイメージしやすい紙面構成になっているのではないか。
- 委員 教育出版は、吹き出し等の文字情報を抑えるとともに、対象と直接関わる児童の様子の写真や挿絵を多く掲載するなどの工夫が見られる。児童が思いや願いを持って主体的に活動に取り組むための手がかりにすることができるのではないか。
- 委員 同感である。これまでの協議を踏まえ、総合的に判断すると、教育出版、光村図書出版を推薦したいと考えるがどうか。
- 委員 同感である。
- 会長 それでは、選定委員会として、教育出版、光村図書出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<教育出版>

- ・「見付ける」「比べる」「試す」などの活動を繰り返す単元構成にすることにより、一つ一つの気づきが関連付けられた気づきへと変容し、気づきの質が高まるよう工夫されている。
- ・単元の終末に活動を振り返る場面を設定しており、児童が自分の変容や成長を自覚し、次の活動へ意欲を高めることができるよう配慮されている。
- ・対象と直接関わる児童の様子写真や挿絵を掲載することにより、児童が思いや願いを持って主体的に活動に取り組むことができるよう工夫されている。

<光村図書出版>

- ・「導入」「展開」「振り返り」の3段階構成により、児童が思いや願いを持つ、体験する、伝え合い交流するなどの活動に具体的なイメージを持って取り組むことができるよう配慮されている。
- ・小单元ごとに振り返りを設けており、自分の変容や成長に気付くことができるよう工夫されている。
- ・活動の様子を写真と吹き出しで示すことにより、活動への思いや願いを持ち、見通しを持って取り組むことができるよう工夫されている。

種目	音楽
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

教育出版 教育芸術社

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 教育出版は、「にっぽんのうた みんなのうた」で折り込み3ページの写真を掲載することで、児童がイメージを膨らませ、想像力を働かせながら豊かに表現できるように工夫されている。また、「にっぽんのうた みんなのうた」では、写真で情景を示すことで、歌詞の理解や情景の把握ができるよう配慮されている。

委員 紙面構成の観点で見ると、教育芸術社は、各教材の学習の流れが統一されて示されており、順序立てて見やすい構成となっている。

委員 音楽科においては、知覚と感受を働かせて、音楽のよさを実感させることが大切と考える。教育出版は、児童が聴き取ったことなどを書き込む欄を随所に設けてあり、音楽を形づくっている要素と曲想とを関連付けて捉える学習を積み重ねていくことができる。

委員 教育芸術社は、教材ごとに「音楽を形づくっている要素」が記載されており、児童が音楽的な見方・考え方を働かせながら音楽活動を行うことができるように工夫されている。

委員 教育出版は、見開きごとにめあてが示され、児童が該当教材で学ぶべきことが捉えやすいよう配慮されている。

委員 教育芸術社は、「見つける」「考える」「歌う、演奏する」等の活動内容が各教材に示されている。これは、「知識、技能」「思考力、判断力、表現力等」に関わる内容であり、児童がそれぞれの内容を関連させながら、学びを深めることができるように工夫されている。

委員 デジタルコンテンツに目を向けると、教育出版は鑑賞教材のコンテンツが充実している。演奏に楽譜を連動させた動画を視聴することができたり、児童に取り上げて聴かせたい特徴的な旋律や伴奏を視聴したりすることができるなど、音楽のしくみや曲想の変化を捉えやすくなる配慮がされている。

委員 教育芸術社では、音楽づくりのコンテンツが充実している。QRコードを読み込むと、児童一人ひとりがタブレット端末を活用して、音やリズムを入力するこ

とができる。また、自分がつくった音楽を聴くこともでき、試行錯誤しながら音楽づくりの活動に取り組むことができるよう工夫されている。

委員 主体的な学びの視点から、教育出版は、学習のめあてや学び方を丁寧に示した「学びナビ」により、児童が見通しを持って主体的に取り組むことができるよう工夫されている。教育芸術社は、キャラクターの発言が学びを深めるヒントとなっていたり、活動内容を示すアイコンが示されていたりと、児童が見通しを持って学ぶことができるページ構成となっている。

委員 本市では、「音楽活動の基礎的な能力を培う指導の充実」を重点事項として挙げているが、教育出版は、巻頭の「スキルアップ」で、楽しみながら拍感などを身に付けられるよう工夫されている。教育芸術社は、「そだてよう」のコーナーが1～4年に設けられており、リズムゲームや階名あそび、模倣あそび等、学年に応じた活動で、楽しみながら拍子感やリズム感、演奏等の基礎的な技能を習得できるよう工夫されている。

委員 本市では、「多様な音楽のよさを感じ取らせるための指導の充実」も、重点事項としている。教育出版は、全学年に外国語の歌唱曲や、全校合唱に使用できる楽曲、手話を取り入れた楽曲等が掲載されており、多様な教材が選定されている。また、鑑賞教材として様々な国の多様な音楽を取り入れている。

委員 同様の視点から、教育芸術社では、我が国および諸外国の音楽文化に対する理解を深められるように、踊りや合奏の音楽等を比較鑑賞の形で掲載し、それぞれの音楽のよさや違いを捉えることができるように配慮されている。

委員 これまでの協議を踏まえ、教育出版、教育芸術社の両社とも推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、教育出版と教育芸術社を推薦することとしてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<教育出版>

- ・鑑賞教材に掲載されているQRコードを読み込むと、演奏に楽譜を連動させた動画や、特徴的な旋律や伴奏を視聴することができ、音楽のしくみや曲想の変化を捉えやすいよう工夫されている。
- ・学習のめあてや学び方を丁寧に示した「学びナビ」により、児童が見通しを持って主体的に取り組むことができるよう工夫されている。
- ・全学年に外国語の歌唱曲や、全校合唱に使用できる楽曲、手話を取り入れた楽曲等が掲載されており、多様な教材が選定されている。

<教育芸術社>

- ・「見つける」「考える」「歌う、演奏する」等の活動内容が各教材に示されており、「知識」「思考力、判断力、表現力等」「技能」に関わる内容を関連させながら学習を進めることができる内容となっている。
- ・音楽づくりにおいて、QRコードを読み込むと、児童一人ひとりがICT機器を活用して音やリズムを入力したり、つくった音楽を聴いたりすることができ、試行錯誤しながら音楽づくりを行うことができるよう工夫されている。
- ・我が国および諸外国の音楽文化に対する理解を深められるように、踊りや合奏の音楽等を比較鑑賞の形で掲載し、それぞれの音楽のよさや違いを捉えることができるように配慮されている。

種目	図画工作
----	------

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

開隆堂出版 日本文教出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 日本文教出版は、情報量が多く、児童がイメージを膨らませて制作していく場面において、見開きで作り方のコツが丁寧に示され、様々な作品例が掲載されている。また、作品例についても、完成度の高い作品が多く掲載されており、児童の制作意欲が高まるよう工夫されている。

委員 開隆堂出版は、楽しく制作に取り組む児童の表情の写真を多く掲載するとともに、作品例には子どもらしい作品を多く掲載し、児童が図工に対する苦手意識を持たないように工夫がされている。子どもの思いを引き出すために、「何を作っても楽しいよ」という、メッセージが感じられる。

委員 めあてについては、2社ともに3観点で示しており、学習指導要領の教科の目標と一致している。開隆堂出版は、特に大切にしたいめあてが赤字になっていて、授業の導入がスムーズにできる紙面構成になっている。日本文教出版は、めあての言葉の使い方が丁寧で、分かりやすく示されている。

委員 道具の使い方などの説明については、2社ともに、児童の発達の段階に応じて使うことができるよう、巻末のページに詳しく掲載されている。日本文教出版は、使い方について解説するページで、絵を用いて示すことで分かりやすく工夫している。開隆堂出版は、道具の扱い方や種類などについて写真で示すことで見やすくなっている。

委員 表現と鑑賞の関連についてはどうか。

委員 開隆堂出版は、関連のある題材について、見開きで制作の場面を示し、その次のページに見開きで鑑賞の場面を示すなど、共通する題材について続けて掲載することで、一連の流れで表現と鑑賞の繋がりを意識して学習できるよう配慮されている。

委員 日本文教出版は、表現と鑑賞について見開きで同様のページで示すことで表現と鑑賞を関連させた視点を示している。

委員 これまでの教科書にあった名画といわれるような作品などを掲載しているページや、作品数が少ないように感じるがその点はどうか。

委員 2社ともに、デジタルコンテンツにそうした作品を多く掲載しており、児童が使いやすいよう関連するページにQRコードを掲載している。

委員 記載されている題材の内容についても協議したい。

委員 開隆堂出版では、造形遊びの中で色水制作を取り上げ、光を透過させたり協力して並べたりする楽しそうな子どもの表情を写真で紹介し、遊びながら学びが深まる題材が掲載されている。

委員 日本文教出版では、制作した色水を、児童が協力して雪の上に多く並べることで、色が鮮明に見えることが体験的に学べるよう、工夫された題材が掲載されている。題材の示し方については、2社にどのような特徴があるか。

委員 開隆堂出版は子どもがこんなものを作りたい、じゃあどうすればよいかなど、試行錯誤する場面を大切にしたい題材が多く見られる。子どものイメージを広げる場を大切にしている。日本文教出版では材料と出会うところから始まり、じゃあどうやって何を作ろうかと進めていく題材が多く掲載されている。材料から発想し、作品につなげていくための体験的な活動を大切にしている。

委員 系統的に学習が進められるようにする工夫についてはどうか。

委員 日本文教出版では、幼・保・小のつながりを意識して、1、2年上の巻頭ページから、幼・保で体験したことと関連付け、小学校での学びの意欲を高める題材の工夫が見られ、5、6年下では、小学校の学びを振り返り、中学校美術へ繋がっていく工夫がなされている。

委員 開隆堂出版では、幼稚園や保育園と小学校とのつながりを意識した題材を設定し、各学年毎に学びを振り返るページを掲載し、学びのつながりを意識できるようにしている。

会長 それでは、選定委員会として、開隆堂出版、日本文教出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<開隆堂出版>

- ・作品例には、子どもらしい作品を多く掲載し、児童が図工に対する苦手意識を持たないよう工夫がされている。
- ・試行錯誤する場面を大切にしたい題材が多く見られる。子どものイメージを広げる場を大切にしている。
- ・共通する題材について続けて掲載することで、一連の流れで表現と鑑賞の繋がりを意識して学習できるよう配慮がなされている。

<日本文教出版>

- ・紙面に掲載している情報量が多く、子どもがイメージして制作していく場面においても、見開きで作り方や、様々な作品例が掲載されている。
- ・材料と出会い、どうやって何を作ろうかと進めていく題材が多く掲載されている。材料から発想し、作品につなげていくための体験的な活動を大切にしている。
- ・幼・保・小のつながりを意識して、幼・保で体験したこととの関連付けや、中学校美術への繋がりを意識させる題材の工夫がなされている。

種目	家庭
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 開隆堂出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 家庭科では、学習を通して自己の成長を自覚するということが大切である。この視点で見ると、東京書籍は、巻頭の目次と「成長の記録」にあるチェック項目に記入することで、「分かったこと」や「できるようになったこと」が増えていくことを実感できるよう工夫されている。また、各学年の学習を登山に例えたイラストを掲載し、2年間の学びと自分の成長を見通すことができるようにしている。開隆堂出版は、巻頭の見開きと目次を使い、学習を積み重ねることで、「支えられている自分」から「できるようになる自分」へと成長していくことをイメージできるよう工夫されている。また、2社とも2年間の学習の適切な時期に、学習を振り返る場面を設定することで、自分の成長を実感できるよう配慮している。

委員 同感である。家庭科では、実践的・体験的な活動を通して基礎的・基本的な知識や技能の定着を図ることが重要である。この視点で見ると、東京書籍は、実習のページに「いつも確かめよう」を示し、実習を通して基礎的・基本的な技能の定着が確認できるよう工夫されている。また、巻末の「いつも確かめよう」で、写真を拡大し、まとめて掲載することで、児童がいつでも活用できるよう配慮されている。開隆堂出版は、学習のまとめ毎に、「できたかな」を示し、実習で活用した技能を自己評価できるよう配慮されている。また、児童に「できる」ことをより多く実感させるため、平易な題材から難しい題材へとスモールステップで学習が進むよう題材を配列している。

委員 家庭科で重視している問題解決的な学習については、2社はどのように扱っているか。

委員 開隆堂出版は、問題解決的な学習の流れに沿って、全ての題材を「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3段階で構成し、学習過程を繰り返すことで、児童が問題解決のプロセスを身に付けることができるよう配慮されている。東京書籍は全ての題材を「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップの流れで学習を進めることで、見通しを持って問題解決的な学習が行えるように配慮されている。

家庭科は、本市教育が目指す「自立」の基礎を培う教科であり、児童が学校

で学んだことを家庭や日常生活で実践できる題材を設定することが重要である。その点について、2社はどのように扱っているか。

委員 開隆堂出版は、「レッツトライ！生活の課題と実践」を設定し、児童が取り組んでみたくなるような題材例や課題例を取り上げている。東京書籍は、「夏休みわくわくチャレンジ！」や「生活を変えるチャンス！」を設定し、長期休業中に実践することができる課題などを多く例示している。

委員 自立という視点から考えると、長期休業期間だけでなく、普段の生活で実践できるような題材が設定されていることも重要だと考える。

委員 同感である。その点で見ると、開隆堂出版は、題材の振り返りで「生活に生かそう」を設け、日常生活における家庭での実践を促している。また、5年生の学習で、それまでの衣食住に関する学習を生かして、家庭で実践するという題材を設定している。東京書籍は、学習過程の中で家庭での実践につながる「やってみよう」や「深めよう」などを示し、家庭での実践を促している。

委員 これまでの協議を踏まえ、東京書籍、開隆堂出版の両社とも推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、東京書籍、開隆堂出版を推薦することとしてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・巻頭の「成長の記録」に「分かったこと」や「できるようになったこと」を記入することなどにより、自己の成長を自覚できるよう工夫されている。
- ・「いつも確かめよう」や巻末の技能に関する資料を活用することにより、児童が実践的・体験的な学習を通して、基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。
- ・各題材が「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップの学習の流れで構成し、児童が問題発見から解決までの学習過程を見通すことができるよう配慮されている。
- ・「生活を変えるチャンス！」を設定し、長期休業中に取り組むことができる課題を多く例示するとともに、「やってみよう」や「深めよう」などを示し、家庭での実践を促している。

<開隆堂出版>

- ・巻頭の見開きと目次により、「できるようになる自分」を見通すことができるようにするとともに、自己の成長を実感できる振り返りの場面を適切な箇所に設定している。
- ・実習で活用した技能を自己評価する「できたかな」を設けるとともに、平易な題材から難しい題材へとスモールステップで学習が進むよう実習題材を配列することで、児童が「できる」を実感できるよう工夫されている。
- ・「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3段階で構成された学習過程により、児童が問題解決的な学習のプロセスを身に付けられるよう配慮されている。
- ・「レッツトライ！生活の課題と実践」を設定し、長期休業中に取り組むことができる題材例や課題例を取り上げるとともに、題材の振り返りに「生活に生かそう」を設け、日常生活における実践を促している。

種目	保健
----	----

1 推薦する発行者

<p>調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。</p> <p>東京書籍 G a k k e n</p>
--

2 審議の概要

<p>(1) 調査研究資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書採択委員会調査員） ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会） ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書 <p>(2) 協議の概要</p> <p>委員 6社ともに、健康や安全の問題について、導入時で自ら課題を発見し、見直しを持って解決へと向かう問題解決型の学習過程が示されている構成となっている。また、登場するキャラクターや専門家のつぶやきや会話が、児童の思考を一層促し、課題を解決するためのヒントとなっている点も共通している。</p> <p>委員 同感である。各社それぞれの特徴に目を向けると、光文書院は、章の始めのページに学習内容を4コマ漫画で示し、日常生活を想起させ、実生活と結び付けながら学習を進められるよう工夫されている。大日本図書は、巻頭の折り込みのページを活用し、ヒントを元に課題を見つけ、解決に向けて主体的に学習できるよう工夫されている。文教社は、身近な生活場面を表したイラストや写真を随所に掲載し、児童が課題を視覚的に捉えることができるよう工夫されている。大修館書店は、著名人とキャラクターとの対話を章の始めのページに掲載し、興味・関心を持って学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>委員 G a k k e nは、児童が主体的に学習に取り組めるよう、1時間の学習の流れを3つのピースで明示し、その時点での学習状況を確認しながら学習を進められる工夫が有効である。</p> <p>委員 東京書籍は、全ての単元で課題を提示する前に、単元冒頭の1ページ全体を使用して日常生活を切り取った写真やイラストを「気づく・見つける」として示し、児童の興味・関心が高まるよう工夫されている。 児童が教科書を使用する際には、見やすさも重要だが、紙面構成の工夫についてはどうか。</p> <p>委員 東京書籍は、イラストや写真等の資料が豊富に掲載されており、統一感のあるレイアウトで見やすい紙面となっている。G a k k e nは、取り上げる学習内容を精査し、ゆとりある紙面構成となるよう配慮されている。また、学習のまとめでは、自分の考えや友達と話し合ったことを記入するスペースが十分に確保されている紙面となっている。</p> <p>委員 同感である。</p>

委員 学習指導要領で示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善についてはどうか。

委員 主体的な学習にするために、学びの振り返りも大切であるとする。東京書籍、大日本図書、文教社、光文書院は、章や単元の終末で、既習事項を振り返り、身に付けた力を確認する欄を設け、実生活で生かせるよう工夫されている。G a k k e nは、既習事項を今後の生活に生かせるよう、根拠を伴った記述を促すことで、考えを広げ、深めることができるよう工夫されている。大修館書店は、ウェブ形式のクイズが設定され、問題を解答していくことで基礎基本が身に付くように工夫されている。

委員 同感である。対話的な学びの視点から、G a k k e nは全ての単元で話し合ったり、説明したり、アドバイスをし合ったりする場面を設定し、学習したことをもとに自分の考えを表現できる場面を設定し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。

委員 同感である。東京書籍は、単元の終末に、既習事項の確認や解決策を記述させることなどにより、考えを深めたり広げたりすることができるように工夫されている。

委員 同感である。これまでの協議を踏まえると、東京書籍とG a k k e nの2社が推薦にふさわしいのではないかと。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、G a k k e nを推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・単元の課題を提示する前に、単元冒頭の1ページ全体を使用して日常生活を切り取った写真やイラストを示し、児童の学習への興味・関心が高まるような工夫がされている。
- ・写真資料等を豊富に掲載し、児童が思考するための手がかりが随所に示されている。
- ・統一感のあるレイアウトで、見やすい紙面構成となるよう工夫されている。
- ・章や単元の終末で、既習事項を振り返り、学習を通して身に付けた力を確認する欄を設けるとともに、実生活で生かせるよう工夫されている。
- ・単元の終末で、既習事項の確認や解決策を記述させることなど、考えを深めたり広げたりすることができるよう工夫されている。

<G a k k e n>

- ・児童が主体的に学習に取り組めるよう、1時間の学習の流れを3つのピースで示し、学習状況を確認しながら進められるよう工夫されている。
- ・取り上げる内容を精査し、ゆとりある紙面構成となるよう配慮されている。
- ・学習のまとめでは、自分の考えや友達と話し合ったことを記入するスペースが確保されている。
- ・既習事項を今後の生活に生かせるよう、根拠を伴った記述を促すことで、考えを広げ、深めることができるよう工夫されている。
- ・全ての単元で、話し合ったり説明したりするなど考えを表現できる場面を設定し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。

種目	英語
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。
東京書籍 三省堂

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも、単元のゴールや毎時間の活動内容を導入部分で示し、児童が見通しを持って学習に取り組むことができるよう工夫されている。また、コミュニケーションを行う目的、場面、状況等を明示することで、児童が必要感を持って言語活動に取り組むことができるよう配慮されている。

委員 同感である。自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動をスモールステップで展開し、コミュニケーション能力が定着するよう工夫されている。開隆堂出版は、ゲーム的要素を多く取り入れ、児童が表現に慣れ親しみながら既習事項が定着するよう配慮されている。光村図書出版、教育出版、啓林館は、映像や音声のインプットから発信へと4技能5領域の言語活動を展開することにより、基本的な知識・技能を確実に身に付けることができるよう工夫されている。

委員 三省堂は、「Hop, Step, Jump」と段階的に学習を進める形となっている。「Hop」で学びの見通しを持ち、複数の「Step」単元で基礎・基本を習得し、「Jump」で習得した内容を活用するという流れになっており、徐々に表現技能を高めていく構成により、コミュニケーション能力を身に付けることができるよう工夫されている。

東京書籍は、導入場面で単元のゴールを示すとともに、児童が映像からの問いかけに対し、自分の気持ちや考えについて「何をどのように伝えたいのか」を考える場面「Your Plan」が設定され、児童が目的意識を持って単元末のゴールへ向かうことができるよう工夫されている。また、活動の分量が適切であり、ALTとの対話を重視した活動や目の前の児童の状況に応じた多様な活動を工夫することができる。

委員 小学校英語から中学校英語へのスムーズな接続も大切な視点である。三省堂の「ABC Fun Box」や教育出版の「Review」では、文法用語を使わずに学んだ要素を組み合わせて、文構造への気付きを促す活動を設定しており、中学校の学習への円滑な接続に配慮されている。開隆堂出版は単元の言語材料を使った読み物資料「Story Time」を設定し、「読むこと」にも徐々に慣れ親しむことができるよう配慮されている。また、接続という点では「書く」活動も大切ではないか。

委員 各社とも毎時間書く活動を設け、中学校で本格的に英語を書く活動に取り組むことを見据えているが、東京書籍、啓林館は、なぞって書く、書き写すなど書き込む欄を多く設け、音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字と結び付ける活動から書く活動へと言語活動のつながりを持たせる工夫がなされている。また、教育出版は、自分のことについてイラストと英文で表現することができるワークシートを巻末に掲載し、児童の書くことへの意欲が高まるよう工夫されている。

委員 同様に、表現活動も大切である。東京書籍、開隆堂出版、三省堂、光村図書出版は、「Picture Dictionary」を別冊にし、児童が必要に応じて活用し、自分が伝えたいことを主体的に表現できるよう工夫されており、中学校での即興的な表現活動につながると考える。また、啓林館は、児童が語彙リストから選択して文を作ることができるヒントのQRコードを設けることで、児童の主体的な学びを促している。主体的な学びという視点では、Can-Doリストを活用し、目標や達成状況を児童と共有することが大切であると考えているが、この点についてはどうか。

委員 各社ともにCan-Doリストを掲載している。光村図書出版は、4技能5領域ごとのリストに基づいた振り返りの場面を設定し、自らの学びを実感できるよう工夫されている。また、東京書籍は、「Picture Dictionary」に「CAN-DOの樹」を掲載し、2年間を通じて「何ができるようになるのか」「どのように学んでいくのか」見通しを持てるよう配慮されている。三省堂は、CAN-DOリストに基づいた振り返りとともに、自身の成長や友達のよさを記載する欄が設けられている。

委員 三省堂は、Unitの扉でゴールを明確に示すとともに、Unitでの学習を象徴する写真や、児童にとって身近な場面をパノラマで導入し、児童が活動のイメージを視覚的に捉え、期待感を膨らませながら学習に取り組めるよう工夫されている。また、1時間毎の目標を明示し、児童が対話を通じて徐々にねらいにせまることができるような構成となっており、気付きを促したり、思考を深めたりしながらコミュニケーション活動に取り組むことができるよう工夫されている。

委員 学習の見通しや課題意識を持たせるという点では、東京書籍がUnit毎にタイトル直下にOur Goalとして目標と評価の3観点を示していることも有効である。また、巻末のコミュニケーションカードは、自分の気持ちや考えを英語で伝えるツールとして有効であり、教科書に貼り付けて蓄積することで、学びのポートフォリオにもなり得る。また、「Over the Horizon」では、異文化やSDGsを扱った題材を豊富に取り上げ、発見や疑問を持つことにより、外国語による「見方・考え方」を働かせることができ、国際的視野を持った児童の育成が期待できる。

委員 同感である。ここまでの協議を総合し、見通しと課題意識を持たせる工夫、文字指導への段階的な指導についての工夫、中学校外国語への接続、といった観点から見ると、東京書籍と三省堂を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍と三省堂を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・導入場面で単元のゴールや3観点を示すとともに、自分の気持ちや考えについて「何をどのように伝えたいのか」を考える場面が設定され、児童が目的意識を持って単元末のゴールへ向かうことができるよう工夫されている。
- ・書く欄を多く設け、音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字と結び付ける活動から書く活動へと言語活動のつながりを持たせる工夫がなされている。
- ・コミュニケーションカードは、気持ちや考えを英語で伝えるツールとして有効であり、学びのポートフォリオとなり得る。また、異文化やSDGs等の題材を豊富に取り上げ、外国語による「見方・考え方」を働かせることができるよう工夫されている。

<三省堂>

- ・「Hop」で学びの見通しを持ち、「Step」で基礎・基本を習得し、「Jump」で活用するという流れになっており、徐々に表現技能を高めていく構成により、コミュニケーション能力を身に付けることができるよう工夫されている。
- ・文法用語を使わずに学んできた要素を組み合わせ、文構造への気付きを促す活動を設定しており、中学校の学習への円滑な接続に配慮されている。
- ・Unitの学習を象徴する写真や身近な場面をパノラマで導入し、児童が活動のイメージを視覚的に捉え、期待感を膨らませながら学習に取り組めるよう工夫されている。

種目	道徳
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも、児童にとって見やすく、興味・関心を持って学習に取り組めるよう、イラストや扉ページ、教材構成、レイアウトなどに工夫が見られる。まずは、見やすさというところを協議の視点としたい。

委員 Gakkenの色使いやイラスト、文字からは、優しい印象が感じられ、児童にとって見やすく親しみやすいのではないかと。発問についても、考えやすい内容となるよう配慮されている。

委員 教材末の発問の数については、東京書籍、Gakkenは2つ、教育出版、光村図書出版、日本文教出版は3つ、光文書院は4つの発問が記載されている。他に、発問の内容についてはどうか。

委員 各社とも、児童が道徳的価値について理解を深め、自分との関わりで考えたり、授業で学んだことを他教科やこれからの生活に生かしたりすることができるよう発問が工夫されている。光村図書出版では、教材を通して何について考えるのかが分かるよう、学びのテーマが太字で示されており、「考えよう・話し合おう」、では、段階的に考えを深めていけるよう、3つの発問が示されている。

委員 6社のうち、日本文教出版には別冊ノートがある。毎時間、自分の考えをノートにまとめていくことで、学びを蓄積したり、保護者との連携が図れるメリットがあると考えられる。

委員 児童が教材にしっかりと向き合うためには、掲載されている教材の内容も重要であると考えられるがどうか。

委員 同感である。各社とも、「いじめ問題」や「生命の尊さ」について重点的に取り上げており、複数の教材と特設ページを組み合わせたユニットを編成している。東京書籍では、いじめ問題を直接的・間接的に扱った教材を組み合わせたユニットを編成するとともに、挿絵に多様な人々を取り上げることで多様性についても考えることができるよう配慮している。

委員 光村図書出版では、「生命の尊さ」に重点を置き、1年間に3教材ずつ配置し、計画的に学習ができるよう配置されている。6年生の「命のかがやき」、「恋（れん）ちゃんーはじめての「みとり」では、障がいを抱えて生まれることや、家族の「みとり」をテーマにしており、「生きる」ことについて、多面的・多角的に考えることができるよう配慮している。

委員 Gakkenでは、様々な人の生き方から学ぶことができるよう、先人だけでなく、現在活躍する人物についても多く扱っている。また、地域教材として、秋田に関わる教材についても、複数の学年で掲載している。

委員 東京書籍、光村図書出版、光文書院にも、秋田の伝統工芸や世界遺産、秋田にゆかりのある人物についての教材が掲載されている。いずれも、地域社会や郷土について考えることができる魅力的な教材である。

委員 東京書籍では、6年生の「心をつなぐ音色ーピアニスト辻 伸行」において、本人の生演奏の動画を資料として掲載するなど、デジタルコンテンツの種類が豊富である。デジタルコンテンツは、児童の心を惹きつけるとともに、教材理解を促したり、自分の考えを可視化したりなど、興味・関心に応じて学びを広げたりするのに大変有効である。

委員 授業づくりという観点からも議論したい。道徳の授業では、自己を見つめ、人としての生き方やあり方について深く考え、語り合う道徳科の授業づくりに向けた工夫についてはどうか。

委員 教材を通して学びを深めるための手立てとして、各社とも、実際の場面を想定した役割演技や思考ツールなどを紹介したりする特設ページを設定しており、学年の発達の段階に応じた内容となるよう、配慮されている。

委員 東京書籍では、「演じて考えよう」で、登場人物の言動を即興的に演じたり、「問題をみつけて考えよう」では、考える視点を与え、児童が対話を通して考えを深めることができるよう工夫されている。

委員 光村図書出版では、道徳の学び方を第1教材、第2教材で扱っている。また、役割演技や思考ツールを活用する活動などが「考えるヒント」に示され、児童が多様な活動を通して学びを深めることができるよう工夫されている。

委員 1年間の学びについて確かめたり、児童が学びたいという意欲を高めたりすることは、道徳的価値について深く考え、語り合う授業へとつながっていくと考える。

委員 総合的に判断して、東京書籍と光村図書出版を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として東京書籍と光村図書出版を推薦してよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・いじめを直接的に扱う教材と間接的に考える教材を組み合わせたユニットや、現代的課題について自分との関わりで考えることができるよう配慮されている。
- ・写真やイラストなどのビジュアル教材やデジタルコンテンツの種類が豊富であり、教材の魅力を引き出す工夫がされている。
- ・体験的な学習や問題解決学習に関する特設ページを設け、道徳的価値に対する理解を深められるよう配慮されている。

<光村図書出版>

- ・教材末の「学びのテーマ」では、児童が何について考えるのかが明確にされており、段階的に考えを深めていけるよう配慮されている。
- ・「生命の尊重」に重点を置き、現代的な課題に関するユニット教材と併せて計画的・発展的に学習ができるよう配慮されている。
- ・学年の発達の段階に応じた役割演技や話し合い活動の進め方についての特設ページを設け、子どもが主体的・対話的に学習に取り組めるよう工夫されている。

令和6年度使用小学校教科用図書採択対象の出版社等について

	東京書籍（東書）	大日本図書（大日本）	開隆堂出版（開隆堂）	学校図書（学図）	三省堂（三省堂）	教育出版（教出）	信州教育出版（信教）	教育芸術社（教芸）	光村図書出版（光村）	帝国書院（帝国）	大修館書店（大修館）	新興出版社啓林館（啓林館）	日本文教出版（日文）	文教社（文教社）	光文書院（光文）	Gakken（学研）	発行者数
国語	○					○	/		○								3
書写	○					○	/		○								3
社会	○					○	/						○				3
地図	○						/			○							2
算数	○	○		○		○	/					○	○				6
理科	○	○		○		○	/					○					5
生活	○	○		○		○	/		○			○					6
音楽						○	/	○									2
図工			○				/						○				2
家庭	○		○				/										2
保健	○	○					/				○		○	○	○		6
英語	○		○		○	○	/		○			○					6
道徳	○					○	/		○				○		○	○	6

<参考資料>

令和2年度使用小学校教科書
(令和元年度採択)

種 目	出 版 社
国 語	光村図書
書 写	光村図書
社 会	東京書籍
地 図	帝国書院
算 数	教育出版
理 科	東京書籍
生 活	教育出版
音 楽	教育芸術社
図画工作	日本文教出版
家 庭	開隆堂出版
保 健	東京書籍
英 語	東京書籍
道 徳	光村図書

令和3年度使用中学校教科書
(令和2年度採択)

種 目	出 版 社
国 語	光村図書
書 写	光村図書
地 理	東京書籍
歴 史	東京書籍
公 民	東京書籍
地 図	帝国書院
数 学	教育出版
理 科	東京書籍
音楽一般	教育芸術社
器楽合奏	教育芸術社
美 術	光村図書
保健体育	東京書籍
技術分野	開隆堂出版
家庭分野	開隆堂出版
英 語	東京書籍
道 徳	光村図書